

親子で一緒に考える

スマホ・ネットの メリットとデメリット

小学生と保護者の皆様へ



スマートフォンはとても便利なツールですが、使い方次第では健康や学習などに悪影響を及ぼすだけでなく、犯罪に巻き込まれることもあります。親子で一緒に、スマートフォンやネット利用に関するメリット（良い面）とデメリット（悪い面）を考え、家庭におけるルールや守りたいマナーを考えてみましょう！



OKAYAMAスマホサミット
公式キャラクター『スマ太郎』

子

例) いつでも好きなときに、友達とメッセージでやり取りできる。

メリット



© 岡山県「うらっち」

親

例) 塾や習い事に行っている時も、連絡が取りやすい。

子

例) ゲームに夢中になり、寝る時間や勉強する時間が減ってしまう。

デメリット



© 岡山県「ももっち」

親

例) つい、歩きながらスマホを見てしまうため、危険だ。

親子で一緒に
考えた
ルールやマナーを
書いてみよう！



OKAYAMAスマホサミット2024 〈小学生に向けた提言〉

- ・ 学校での有効利用を推進していくためにも、校則には従い、節度ある使い方をしましょう
- ・ ネット上でのやり取りは、直接話すときより丁寧にメッセージのやり取りをしましょう
- ・ 普段の生活でのスマホとの向き合い方を考え直そう
- ・ 大人と一緒にスマホのルールを決めよう
- ・ 分からない、知らないことにはふれない 不安なときは大人に相談しましょう
- ・ スマホの使用は、午後9時までにはしましょう

親子で一緒に
確認してみよう！



Q1: SNSで友達からメッセージが送られてきたよ。どう返信する？

- ① 友達といつも話をしている口調で送る。
- ② 入力した後で、必ずもう一度文章を読み返してから送る。
- ③ 友達を待たせないように、できるだけ早く送る。

Q2: 悩みや困り事があるとき、誰に相談する？

- ① 家族、学校の先生など、身近にいる大人に相談する。
- ② 県や市町村などにある相談窓口で相談する。
- ③ SNSで知り合った、気持ちを理解してくれる人に相談する。



答えは
裏へ！



海外では、友達と一緒にいる時に、スマホを見てみると、見るのをやめるように注意される国もあるよ！
友達や家族という時は、会話を大切にしたいね。

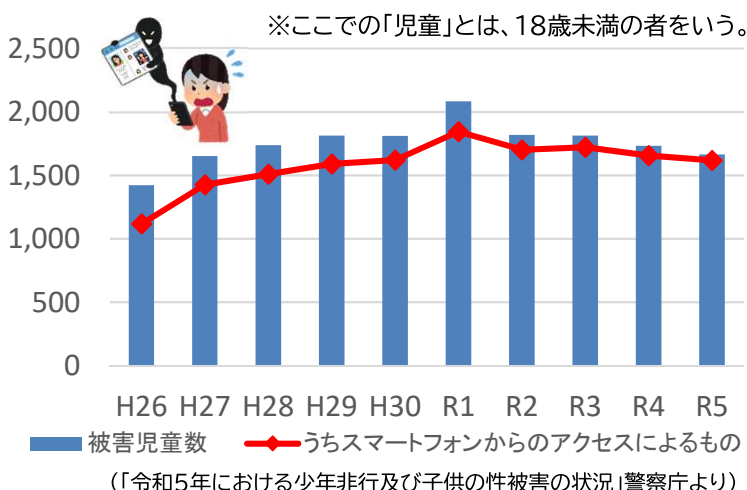
ちょっと考えて！ わが子のスマホ・ネット利用

保護者の皆様へ



児童生徒のスマホ・ネット利用は増えていますが、その一方で、いじめ、犯罪被害、依存症など、多くの危険が潜んでいるのも事実です。下にある提言は、「OKAYAMAスマホサミット2024」に参加した中高生たちが、スマホの適切な利用を目的に考えたものです。まずは大人がスマホ・ネット利用の危険性をしっかりと認識した上で、スマホ所持の必要性も考え、子供たちを守りましょう！

★SNSに起因する犯罪被害児童数



こども家庭庁の調査によると、インターネットを使っている小学生のうち4人に一人が「インターネットにのめり込んで勉強に集中できなかったり、睡眠不足になったりしたことがある」「インターネットで知り合った人とメッセージやメールなどのやりとりをしたことがある」など、インターネット上のトラブルや問題行動に関連する行為を経験しています。

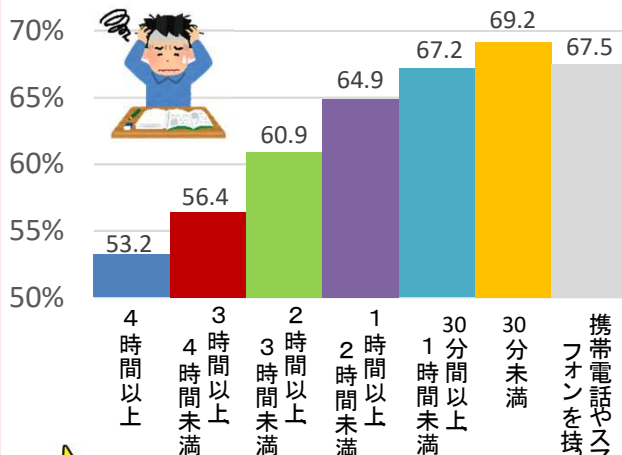
(「令和5年度青少年のインターネット利用環境実態調査報告書」こども家庭庁より)



●下のグラフは、1日当たりの携帯電話やスマホでのSNSや動画視聴時間ごとの全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）における小学校算数の正答率を表しています。SNS等の利用時間が多いほど、全国学力テストでの正答率が低下する傾向が見られます。（小学校国語や中学校国語、数学でも同様の傾向が見られます。）

★SNS等の利用時間ごとの

小学校算数の平均正答率



スマホ等を持っていない人はもちろんだけど、利用時間が短くてきちんと自己管理できている人は正答率も高いね！

©岡山県「ももっち」

(「令和6年度全国学力・学習状況調査の結果(概要)」文部科学省・国立教育政策研究所より)

OKAYAMAスマホサミット2024 〈大人に向けた提言〉

- ・大人も子どもと一緒に、スマホについてのリスクを理解しよう
- ・大人と子どもが一緒に話をしながら、スマホの有効活用についてのルールを決めよう
- ・大人ならではのスマホのトラブルにも、理解を深めてほしい
- ・スマホ・ネットについて、子どもも大人も一緒に学ぼう
- ・小さな子どもには長時間スマホを見せない



裏面では、子供と一緒に考えられるようになっています！

答え Q1:②(実際に会って話をする時よりも、文字だけのやりとりでは相手にとって冷たく感じることもあるよ。)

Q2:①と②(ネット上では相手が誰か分からない中で、優しいことばをかけて子どもに近づいて悪いことをしようとする大人もいるよ。)